

旭市通学合宿

子どもたちが親元を離れ、公民館などで2泊3日の集団生活をします。宿泊場所から集団で登下校し、帰宅後の学習や食事作り、清掃、布団の上げ下げなどを自ら行います。子どもたちの自立心や社会性、協調性、人を思いやる気持ちなどを高め、地域で子どもたちを育てる意識も高めようとする事業です。

市では青少年相談員やPTA、大学生ボランティア、旭市まちおこし産品推進協議会などの協力により実施しています。今年度も海上地域(鶴巻小・滝郷小・嚶鳴小)と干潟地域(中和小・萬歳小・古城小)で実施し「自分のことは自分でやろう。自分たちのことは自分たちでやろう」をスローガンに、小学校5・6年生約20人が協力しながら集団生活を送りました。

ボランティアと一緒に活動

食事は班ごとに作りました。野菜の皮をむいて包丁で切ったり、炒めて鍋で煮込んだりと、自分たちで役割分担を決めて一生懸命作り、みんな「おいしい」などと言いながら食べました。食事作り



みんなで協力して食事の準備

を通して友達との交流も深まりました。

今回は大学生のほか、千葉県子ども会リーダースクラブ連合会も食事作りや登下校の引率、宿題の指導、体験学習などの手伝いをしてくれました。

ボランティアの学生が良き兄、姉として寝食を共にし、一緒に行動してくれたことで、楽しく活動ができました。



体験学習でキーホルダー作り

地域の皆さんとの交流

地域の皆さんの協力でお風呂を提供してもらった「もらい湯」では、子どもたちを温かく優しく迎えてくれました。子どもたちの感想文では「私たちにやさしくしてくださり、とても楽しい夜でした。お世話になりました」「ゆっくりさせてもらいありがとうございました」など、大変感謝していました。もらい湯に協力してくれた家庭には、地域の青少年相談員が引率し、子どもたちは安全に行き来することができました。

今後も通学合宿を通して子どもたちが健やかに成長することを願い、地域の皆さんに応援してもらいながら実施していきたいと思っています。

第16回 みんなの学校自慢

自慢がいっぱい 飯岡小



写真左から
飯岡小6年
伊藤 浩希さん
向後 真琴さん
平野 将久さん
森川 このみさん

飯岡小は前に海、後ろに山がある自然豊かな学校です。特に校舎から見える真っ赤な夕日と富士山のシルエットはとてもきれいです。

私たちの学校には自慢の行事があります。1つ目は「海洋体験」です。海に近い飯岡小ならではの行事です。釣り船に乗って海に出ると潮風が気持ち良く、屏風ヶ浦の美しい景色とキラキラ光る海を同時に楽しむことができます。大きな波が来ると、ジェットコースターに乗っているようでスリル満点です。釣りの達人の方々と一緒に釣り体験ができることも楽しみの一つです。昨年はイカ

が大漁で、お土産に持ち帰ったイカを家族みんなでおいしく食べることができました。

2つ目は「飯小フェスティバル」です。第1部は学年ごとに学習発表を行います。歌や劇、ダンスやクイズなどもあり、学年ごとにそれぞれ工夫されていて、とても楽しい行事です。子どもたちも家の人も地域の人も、各教室を回って自由に見ることができます。第2部では音楽部やお囃子サークルの演奏を聞くことができ、友達の普段とは違う活躍を見ることができます。

飯岡小には、ここで紹介しきれないほどの自慢がたくさんあります。私たちはみんなが元気で笑顔の飯岡小が大好きです。これからもより良い学校になるようにがんばります。



海洋体験で釣りに挑戦